

神戸町ひきこもり等通所支援事業のご案内

神戸町では、今年度から特定非営利活動法人「グラシアス」※に委託して、ひきこもり等にある方に対し、その状態に応じた日常生活訓練、軽作業を体験していただく場所や同じような家庭状況のある方の交流の場を併せて提供しています。また、ご本人やご家族に対し、訪問による相談や支援も行っています。

まずは、ご相談ください。話すことで気づくこともあります。具体的なお話を伺いながら、解決に向けての取り組みを、いっしょに考えていきましょう。

〔ご利用のご案内〕

～対象～

神戸町内にお住いの方

～軽作業の内容～

地元神戸町で栽培された薬味ネギ・春菊などの袋詰め等（作業はやらなければならないものではありません）

～訪問相談・支援～

ご自宅などへ伺い、状況に合わせて、上記スタッフが相談支援をおこないます

～料金～

無料です

～場所の提供時間～

月曜から金曜 9:30～15:30
（祝祭日・年末年始・その他事業所が指定する日を除きます）

～スタッフ～

看護師、保育士、介護福祉士、社会福祉士など

～情報交流の場～

軽作業の場所に隣接した部屋でお茶を飲みながら交流できるスペースを開放しています
上記スタッフに相談できます。気軽にお立ち寄りください

～住所～

神戸町大字神戸 204 番地の 5（昭和町区内）



◆ ※特定非営利活動法人「グラシアス」 ◆

「グラシアス」はスペイン語で「ありがとう」。地域への感謝の気持ちで、障がい・介護など福祉の分野から住民の生活の中に彩りを提供することを目指す NPO 法人です。

身体や精神の都合で一般企業で働くことが難しい方が自分のペースではたらく機会を提供する、就労継続支援 B 型事業所「いろどり」を令和 3 年 2 月から開設。

また、「グラシアスカフェ」（認知症カフェ）を開催するなど、地域共生社会の実現について、地域のみなさんといっしょに考えていきます。

ひきこもりとは

「ひきこもり」は、病名ではなく、状態を示す言葉です。

ひきこもりはさまざまな要因によって社会的な参加の場がせばまり、就労や就学などの自宅以外での生活の場が長期にわたって失われている状態のことを指します。

また、「いじめのせい」「家族関係のせい」「病気のせい」と一つの原因で「ひきこもり」が生じるわけではありません。身体的なこと、心理的なこと、社会的なこと等、「ひきこもり」には、様々な要因が絡み合っています。

「ひきこもり」が長くなるほど、社会生活に戻るまでに時間がかかりますし、ご家族の不安も大きくなります。

「ひきこもり」の長期化を防ぐためには、適切な支援を得ることが大切になります。

ご家族の方へ

ひきこもりは甘えやなまけだと思われることがありますが、そうではなく、「元気」や「自信」がなくなっている状態です。ご本人やご家族だけで問題を解決する事が困難な場合も少なくありません。まずは、ひきこもりについての正しい知識をもち、ご本人にあった適切な対応が必要です。

▽ 神戸町役場 健康福祉課

TEL 0584-27-0175

FAX 0584-27-8443

Email fukushi@town.godo.lg.jp

▽ 特定非営利活動法人グラシアス

TEL 0584-51-4847

Email info@irodori2020.org